

ふっさ

◇ 昭和58年10月20日発行

◇ 福生市議会事務局

◇ ☎ 0425-51-1511 (代)



力を合わせて頑張りました

お父さん、お母さんの声援を受けながら
「はやく、はやく」と一生懸命大玉を送りました

—十月二日七小で—

秋の気配が感じられるようになった九月八日、第三回定例会が集まりました。

この定例会は会期を二十一日までの十四日間とし、福生の歴史をまとめるための福生市史編さん委員会条例を初めとして、非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例や、福祉手当、国民健康保険税などの条例の一部改正が決まりました。

○第一日目○ 六人の議員が教育問題や基地、西口再開発など十八項目にわたり一般質問をし、市長の考え方を聞きました。

○第二日目○ 市長から提案された議案の審議に入り、新たに制定する市史編さん委員会条例や、福祉条例の一部改正、一般会計、

第三回定例会

特別会計の補正予算などの議案と、陳情七件を各担当委員会へ付託しました。

○第三日目○ 休会中に開かれた各委員会の審査報告が委員長より報告され、福生市史編さん委員会条例や福祉手当条例の一部を改正する条例、一般会計、特別会計の補正予算などが原案どおり可決され、市道路線一本が認定されました。

なお、陳情七件については、それぞれ継続して審査することになりました。

また、新たに提出された福生市教育委員会委員の任命については、市長提案のとおり同意され、陳情四件については担当委員会へ付託されました。

審議日程

9月	8日	本会議
	9日	本会議
	12日	厚生委員会
	13日	建設委員会
	14日	総務委員会
	19日	議会運営委員会
	21日	本会議
		横田基地対策特別委員会

取り組んでいくものです。

改正された

各種福祉手当

福祉向上の一環として、児童育成手当・老人福祉手当・重度心身障害者福祉手当の各条例が一部改正され、五十八年十月分からそれぞれの福祉手当が五百円から千円増額され支給されることになりました。

この条例の一部改正は、東京都の各種福祉手当が改正されたため市でも改正するもので、これらの手当は全額東京都の負担になっていきます。

福生の歴史を編さん 市史編さん委員会条例決まる

市制20周年を目標に

市史は、福生市の過去の歴史的事実を明らかにすることによって、市にとっても、市民の皆さまにとっても福生市の将来を考える上で大事な参考資料となるものです。

福生市では、昭和三十五年に町史が発行されています。

しかし、今日まで二十三年経過し、その間に人口の増加や社会環境の変化もあり、また、文化遺跡の発掘や古文書等の郷土資料も多数発見され、その調査

第三回定例会で可決された条例により、市史編さん委員会では福生市の古代から中世、近世、現代と時代を追って市史の編さんをする事になりました。過去の歴史的事実を明らかにし、市の将来を考えると、重要な参考資料となることは間違いなく、昭和六十五年の市制記念日にふさわしい市史の完成が待たれています。

研究もされており、

そこで、福生市の歴史的発展の軌跡を系統的に明らかにし、現在に生きる市民の皆さまの郷土に対する理解と愛郷心を深め、また市の発展に資するともに、その文化的遺産を後世に伝えるなど、新たに市史を編さんするため福生市史編さん委員会条例を制定するものです。

この委員会は、市議会議員や学識経験者などの委員十六名で構成し、市史の編さん方針に関

することや、市史編さんに必要な事業の計画、運営及び調査方法に関する事項等を審議するものであり、また、別にこの条例で資料の収集、調査研究及び編集の専門的な実務を行うために、編集専門委員会を設けることができようになっています。

なお、市史の発行時期については、市制二十周年記念にあたる昭和六十五年を目標に、これらの組織をもって市史編さんに



一般質問

第3回定例会では
6人の議員が一般
質問を行いました

私道の整備

補助基準の改正を検討

質問 道路問題についてお尋ねしたい。

① 市道の舗装率は九〇%を超えていると聞くが、四メートル以上で未舗装の市道も数多くある。

現在どのくらいあり、舗装す

る計画があるのか。また、舗装した場合はどのくらいの費用がかかるのか。

② 私道の舗装は市が全額負担するものと、市が八〇%、所有者が二〇%の負担をするものがあるが、四メートル以下のものについてはその対象となっていない。

市内に公共性のある私道は何路線あって、そのうち舗装された私道はどのくらいになっていくのか。

また、残る部分を舗装する場合は工事費をお

聞きしたい。

③ 不要となった市道の廃道については、年々整備されているが手続きが複雑なことから残る路線の数も多い。

現在整備中のもの、もしくは手続き中のものはどのくらいあるのか。

市長 ① 四メートル以上で未舗装の市道は十七路線あり、そのうち舗装可能な路線は八路線で、二路線は本年度中に整備する予定でいる。全体では約一千万円ぐらいかかるものと思われる。

また、四メートル以下の市道は百九十路線あり、そのうち舗装可能な路線は五十一路線で約二千七百万円ぐらいかかると思われる。

② 五十七年度の時点で市内には四百七十八本の私道があり、そのうち百二十四路線が舗装されている。

また、通り抜けできる四メー

トル以上の未舗装の私道は、六十四路線中三十七路線となっており、舗装した場合の工事費は、七千七百七十万円ぐらいかかるものと思われる。

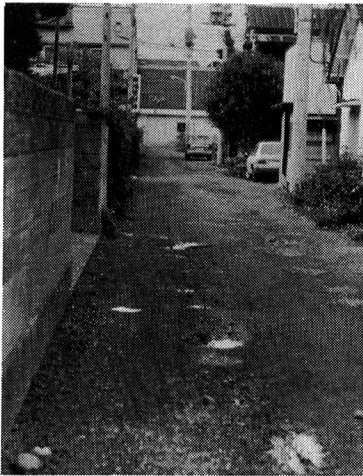
なお、補助対象の拡大については要望もあり、補助基準の改正等を検討し、積極的に私道の整備にあたっていきたい。

③ 現在路線廃止を申請中のものが一件、今後予定しているものが十六件ある。これらは境界確定等解決しなければならぬ問題もあるが引き続き努力していきたい。

庁舎の建て替え計画

長期的展望で検討

質問 三十九年一月に落成した現庁舎は二十年近くを経過し、狭少の感もあり、教育委員会などが分散していることから市民にも迷惑をかけている状態



少なくなった市内の砂利道

である。

庁舎の建て替え改築等は、膨大な予算と日数がかかることでもあり、前もってプランがなければできないものではない。

管理上、事務効率化を考慮し今後建て替える計画があるのかどうかお聞きしたい。

市長 現庁舎が建設されてから人口の増加や社会情勢の変化、あるいは市の組織も拡大され、市民サービス及び事務効率からも支障をきたしているのは事実である。

議会に対しても諸施設がなく御迷惑をかけているが、今後、市民サービスを中心とした庁舎の建設を検討する必要もあると思うが、厳しい財政事情、また、庁舎の冷暖房工事も終わらばかりであり、これらも十分考慮し、今後、内部プロジェクトにより長期的展望にたって調査、研究をし、骨子ができたら御指導を賜りたいと思っている。

児童館の建設は

他の施設とともに検討

質問 校内暴力や青少年の非行化問題では各自治体でもその対策に苦慮され、子どもたちには素直に正しく育ててほしいという願いから、多くの自治体で

子ども科学館やエネルギー博物館、あるいはプラネタリウムのある児童館を建設している。

市内でも地域会館で子どもたちが粘土細工や絵画、また、遊びの中から、学校では学ぶことのできないものを学んでいると思っている。

それらをさらに充実させるとともに、子どもたちに未来の夢を育んでもらえるような、内容の充実した児童館の建設も必要

駅周辺の駐輪場

調整会議で検討中

質問 牛浜地区には、市民会館、公民館、野球場等の立派な施設があり、利用者も多く大変喜ばしいことと思っているが、行事が重なった時などは、道路

であると思うが、建設する計画があるのかどうかお尋ねしたい。

市長 現在、地域会館が児童館機能を持ち、さまざまな事業を実施している。

今後、都市化の進む中で次代を担う子どもたちの拠点となる児童館の在り方が極めて重要であり、教育センターや地域会館の計画とも合わせ十分検討させていただきます。

に違法駐車され、交通は渋滞、一歩間違えれば大きな事故の要因にもなりかねない状態である。駐車場の増設は地域住民の強い要望でもあり、通学児童の事故発生を防ぐためにも



この自転車には閉口します

民地を借用しての駐車場の設置、立川市にみる立体駐車場の実現等できない

いものなのかどうか。また、駅周辺の駐輪場については、市当局でも努力されているがまだまだ交通上支障をきたしている実態である。

これらについても民地を借用し、受益者負担の駐輪場設置等、検討されているのかどうかお聞きしたい。

市長 牛浜地区には多くの公共施設を設置させていただいているが、十分な駐車場がなく近隣の方々には迷惑をかけていると思っている。

駐車場の果たす役割は施設の近くにあることが望ましいが、市の実情からも厳しい状況である。

しかしながら、近隣の方々への迷惑、他方面からの要望等を考慮し、前向きに検討したいと思っている。

また、駅周辺の駐輪場の問題については、現在用地の確保等に地主の方々や国鉄とも協議を重ねているが、駅周辺の広い土地ということで苦慮している。

なお、担当課長には、調整会議の中で各駅ごとの借地、仮使用を含む用地の問題、施設の立体化あるいは有料化による管理運営、条例化等も検討されており、当面の対応とともにその結論を待つて進めたい。

西口再開発事業

組合設立が第一

質問 西口の再開発構想を発表してから四年、最終的な基本計画の報告書が作成されてから一年経過している。

地元との協議が進められていると思われるが、市が強力なバックアップをしなければ困難なものとも思っている。

それぞれの街区に計画されている建物の構想あるいは、いづごろ着工できるものなのか、着工した場合の飯店舗の問題等、計画、進捗状況をお聞きしたい。

市長 市では、三・四ヘクタール内の基本計画を報告書の街区整備を基本にイメージ図、事業費等すべてにわたって、一部街区の事業化案をたたき台にし、具体的な実施計画を地元あるいは、街区ごと、ブロック会などで説明してきた。

初動段階は、民間主導の方が良いと思っていたが、盛りあがりや欠き、組合施行を前提に行政主導の方法で進めるべく検討している。

今後、組織化されているブロック会、協議会、あるいは土地所有者等の関係者と積極的な協議を重ね、年度内には第三街区

の準備組合ができるよう努力したいと思っている。

建設部長 着工の時期については、組合設立が第一であり、飯店舗についても金銭及び飯店舗補償等、詳細な設計ができなければ決められない問題と思っ

ている。
また、市がバックアップする点については国庫補助及び国鉄等関係官庁との折衝、道路問題もあり一緒になってやっていくつもりである。

なお、建物の計画については街区ごとに五階から十一階とし、商業床、業務床、住宅、駐車場などの計画が先に配布された報告書の中で予定されている。いずれにしても容積率内で効率的な建物を検討し、実施していく段階で地元とも話し合っていく。

また、市がバックアップする点については国庫補助及び国鉄等関係官庁との折衝、道路問題もあり一緒になってやっていくつもりである。

西武線の乗り入れ

現状では困難

質問 西口再開発事業の遅れは、莫大な金をかけてもそれが取り戻せるかどうか、将来の見通しが全く暗いところにあると思っ

立川の駅ビルや南口の再開発は、中央線の複々線に期待し、昭和記念公園の開園等明るい見

通しがあったからではないかと思っ

る。今年の人出も多かったと聞くが、年間を通して足を伸ばしてもらえないような、何か良い考えがないものかどうか。

甲府の県立美術館、札幌の雪まつり、最近では浦安の東京デイズニールランド等に見られるように、どこか自治体でも観光資源を考えている。

福生市でも世界の飛行機や宇宙船を集めた飛行機博物館あるいは、周辺にない水族館の建設を考えても良いのではないかと

西口再開発を契機に福生の新しいイメージ作りを考えておられるかどうかお聞きしたい。なお、西武線の福生駅乗り入れについてもお尋ねしたい。

市長 西口には核となる魅力的な商業施設がなく、商業振興を図るためにも御指摘のようなものも含めた公共施設、あるいは魅力ある商業地の整備をする必要があると思っ

ている。現在、具体的に申し上げることができないが、基本計画の報告書の中にも幾つかの提案がなされており、地域内にこだわらず広い範囲で検討したいと思っ

ている。なお、西武線の福生駅乗り入れについては、八月末にも西武

本社を訪問し、招請してきたところであるが、採算上あるいは諸般の事情から考えていないとのことであった。

都市においては交通体系が商圏を定める重要な要因の一つであることは確かであり、席上、

効率的な全天候型

硬式、軟式でもOK

鉄道に固執せず新交通システムを考えた方が良いとの逆提案もなされたわけである。

この問題については西口にとどめず、当市全体の活性化のためにも十分検討していきたいと思っ

質問 他市に比較し、体育施設が整備され、広く市民に利用されていることは喜ばしいことではあるが、最近ではスポーツ人口も増え充実した施設も不足がちである。特にテニスについ

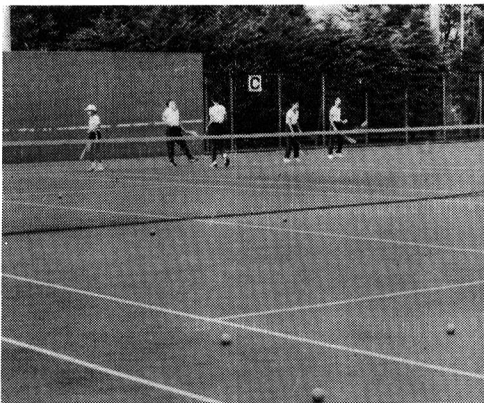
ては愛好者が急増している。現在、市営その他市内にコートが何面あって利用状況はどうなのか。中学校のコートも併わせてお聞きしたい。

また、コートはクレーコートと全天候型とがあるが、構造はどのようになっているのか、硬式、軟式でも可能なのか。

なお、スポーツ人口が増加する反面、マナーが低下してきている。マナーより技術と

いった傾向があり、指導者の講習会等で徹底できないものかどうか。

マナーは観戦や応援する者にも厳しく



市民に喜ばれているテニスコート

指導する必要があると思っ

た。教育次長 現在市営のコートは、武蔵野台などに計十四面あり、それぞれが全天候型のコートとなっており、民間にも全天候型二面、クレーコートが三面ある。

五十七年度における市営コートの利用状況は、四万五千二百一人となっている。

コートの構造を簡単に申せば、クレーコートは自然土を主体としたものであり、全天候については、アクリル系樹脂、合成ゴム等の素材を使い、クレーコートと違って雨天後すぐ使用できるといっ

た。また、中学校の状況は、一中に四面、二中、三中にはそれぞれ二面づつあり全部が全天候型となっている。

なお、マナーについては、関係者も努力しているところであり、機会あるごとに指導者からスポーツマンとして恥ずかしくない行為をするよう指導している。

今後とも体育協会、連盟など関係者にも協力願ひ、講習会等を検討したいと思っ

保健事業の推進

五カ年計画で実施

質問 老人保健法の施行により、七十歳以上の老人医療費が有料となり、老人の中には、もった薬を間引きして飲んだり、隔月に病院に行くといった深刻な事態もみられ、老人の医療は狭められてきている。

これまで、寝たきり老人等の本人負担分を市が肩がわりすべきと主張してきたが、再度市長の老え方を伺いたい。

また、保健事業は、六項目か
らなっているが、健康手帳の交付はされているものの、その他の事業は五カ年計画となっており遅々として進んでいない。

九月初め、当市では健康診査を行ったが十分とはいえず、訪問指導についても保健婦一人では実現できない状態でもある。

保健事業の具体的計画をお聞きしたい。

市長 老人医療費の一部本人負担を市が肩がわりできないかとの問題については、老人保健法の趣旨を尊重し、実施する考えは持っていない。

また、保健事業の実施計画については、六十一年度を目途に内容の充実を図っていくことに

なっており、従来からの健診事業を重点に行い、来年度からは実施可能な事業からやっつけていきたいと思います。

市民部長 具体的な保健事業の五カ年計画については、五十八年度で健康手帳の交付、健康診査、健康教育を実施し、五十九年度においては、医師会とも協議し、訪問指導さらには健康相談を考えている。

なお、機能訓練については、施設の関係もあり六十一年度を目標にしている。

生・保受給査定

補足の原則で実施

質問 生活保護法では、国は生活に困窮する国民に対してその程度により必要な保護をし、最低の生活保障をするともに自立を助長するとある。

現在、福生市では、生・保受給者が何世帯で何人くらいいるのか。

先日の新聞で五十七歳の男性から、生活能力がありながら生保を受給しているケースが多くあり、趣旨に沿わないから調査して欲しい、という内容の記事が掲載されていた。

不慮の事故や突然の病で大黒柱を失ってしまったという家庭

もあれば、反面、性格の不一致と簡単に離婚して受給しているケースもある。

市でも六億九百四十三万六千円という多額の予算が計上されているが、標準家庭の構成は何人家庭でどのくらいの保護費になるのか。

また、受給者に対する規則はどんなものなのか。

市長 生活保護制度には、無差別・平等、最低生活、補足性の三つの原理がある。

保護を受けるために守るべき最小限の要件を規定したものが補足性の原理であり、各自が能力に応じて努力することが先決であり、それでおかつ生活が営めない場合に認定基準により計算された最低生活費を下回ったその不足分について、保護するようにになっている。

また、申請が出された場合、訪問により資産その他あらゆるものについて査定等の実態調査を行っているが、問題が起これらぬよう十分配慮していきたい。

なお、八月一日現在の保護状況は二百八十五世帯五百七十七人となっている。

福祉事務所長 標準家庭の構成は、男三十五歳、女三十歳の夫婦と男九歳、女四歳の子ども二人の四大家族で、月額十四万八千円となっているが、保護費

についてはその不足分についてするものである。

また、受給家庭に課せられた規則については、能力に応じて就労し、支出の節約を図り、生活の変動があった場合は、届出をして指導や指示に従うことなどが義務づけられている。

融資制度の新設

現状では困難

質問 サラリーマン金融による被害が大きな社会問題となっており、自殺・蒸発・一家離散などの悲劇が生まれている。

市内にも大手の業者が進出し、被害は市民にも及んでいる。もちろん借りる側にも責任はあるが、長い不況と倒産などやむにやまれず手を出してしまいうケースも少なくない。

サラ金の実態、実例等を広報で市民にPRすることも大事だとも思うが、市民をサラ金の被害から守るためにも融資制度の新設ができないものかどうかお聞きしたい。

市長 サラ金問題では、子どもまで巻き込んだ事件が多く心を痛めている。こうした悲劇をなくするためにはその要因を少しでも駆逐しなければならぬと思っ

議会日誌

7月	2日	東京都市収益事業組合議会
	5日	全国市議会議長会基地協議会
	7日	西多摩衛生組合議会視察(8日まで)
	8日	国鉄本社陳情
	20日	市議会だより編集会議
	26日	青梅・羽村・福生地区都市下水路組合視察(27日まで)
8月	28日	東京自治会館組合議会第二回臨時会
	1日	東京都市収益事業組合議会視察(2日まで)
	4日	東京都市議会議長会定期総会(5日まで)
	9日	多摩川上流域域下水道事業対策協議会監査
	10日	三多摩上下水第二委員会
	15日	三多摩上下水第三委員会

る。
広く市民に周知すべき点については、国や都で発行しているパンフレットでPRしているが、相談については、法律相談を十分活用し対応したいと思っている。

なお、融資制度の新設については、現状では問題も多く困難であると思っている。

現在では困難な

修学旅行の補助増額

質問 中学生の校内暴力及び小中学生の修学旅行についてお尋ねしたい。

① 中学生の校内暴力については六月の議会でも取り上げられたが、教育委員会では問題を起こした生徒の指導をどのようにされてきたか。

また、その後は事件がなかったかどうか。

なお、非行に走りがちな家庭とされている母子家庭、あるいは夫婦共働き家庭は何世帯くらいあるのか。

② 五十六年度から実施されている小中学生の修学旅行の補助金は、小学生が二千三百円、中学生が五千七百元と当初からのアップ率が僅少である。費用の半額を補助できないか。

また、最近どの方面に行き、どのくらいの費用がかかっているのか。

教育長 ① 五月、六月に発生した校内暴力については、種々と御指導をいただき感謝している。

その後、現在に至るまで事件は発生していないが、教育委員会では生活指導の中で、保護者、地域社会、関係機関と連携を密にして目標に沿って努力している。

また、夏休み明けの問題行動が心配されるが、期間中は校長を中心に地域での懇談会、校長の研修会等を重ね、問題行動を起す生徒の情報収集に努めるなどの指導をしてきた。

なお、担任が家庭訪問したり、休み中勉強会を開いたり、クラブの教師が自宅に泊めたりして、心の交流を図っているとの報告も受けている。

教育次長 ① 中学生の家庭状況については母子・父子家庭が百六十九世帯（生徒数百九十三人）、パートを含めた共働き家庭が八百四世帯（生徒数八百七十七人）となっており、非行の割合は一多である。

② 修学旅行費の補助については、各市でも財政的に考慮している。

近隣市の状況は秋川市で小学

生千円、中学生二千円、昭島市が千五百円と二千五百円、立川市では四千元と一万一千五百円となっており、青梅、国立、国分寺市等では出していない。

アップ等がない限り困難と考えている。
なお、費用については、それぞれの学校により宿泊費も違うが、小学生で一万二千円から一万三千円、中学生では奈良、京都方面へ二泊し、三万七千円程度となっている。

国有地の不法使用

都でも対応を検討

質問 市内に点在している国有地は、全体でどのくらいの面積になるのか。

また、市が都から管理を委託されているといわれる国有地の管理とはどのようなものなのか聞くところによれば、国有地に物置きを建てたり、駐車場にしている所もあり市民から批判も出ている。

可能であるならば市が借用し公園なり、駐車場にしたら良い

御指摘の国有地は農林水産省所管の用地と思われるが、その面積は二百十筆、六万五千五百平方メートルとなっている。

と思うが不可能であるならば、管理の徹底を図るべきだと思いがどうか。
市民部長 市内には各省庁所管の用地が数多くあり、それぞれの省庁において管理している。



このような管理が要求される国有農地

については特に問題はないが、未貸付については、職員が現状を調査しすぐに報告済みのものであり、都でも確認し対応を考えているところである。

9月

- 17日 新人議員研修会
- 22日 三多摩上下水第一委員会

- 1日 議会運営委員会
- 8日 第三回定例会（第一日目）、議会運営委員会
- 9日 第三回定例会（第二日目）、全員協議会
- 12日 厚生委員会
- 13日 建設委員会
- 14日 総務委員会
- 19日 議会運営委員会
- 21日 第三回定例会（第三日目）、全員協議会、横田基地対策特別委員会
- 29日 総務委員会

議 会 を 傍 聴

し ま し ょ う

次の定例会は12月です

私立幼稚園の助成

要望事項を十分検討

質問 五十七年度現在、都内には一千八十の私立幼稚園があったが、経済不況と幼児人口の減少等により、今春六施設が廃園、二十二の施設が休園となっている。

当市にも四つの私立幼稚園があり、幼児教育に果たしている役割は大きく、特に青少年の非行化問題が大きくクローズアップされている時だけに、このような幼児教育が大切であると思っている。

そこで、幼児教育に情熱を持ち、意欲的に行動している先生方の資質の向上のための研修費を助成することができないものかどうか。

また、現状の幼稚園は創立以来二十年を経過し、建て直しの時期にもきている。より良い施設、設備の整った中で、充実した幼児教育ができるよう低利融資制度の実現方についてどのように考えているのかも聞きしたい。

市長 他市で実施している研修費の助成については、公立幼稚園との均衡あるいは、幼児減少による定員割れの問題等、幼

稚園を取り巻く環境の変化によるものと思っている。

市内には公立幼稚園がなく、私立幼稚園の持つ意義は大きく、その環境は必ずしも良好なものではないと思っている。

諸条件の悪化や補助要望等の実態などをみながら、十分検討いたしたい。

また、融資制度の問題については、御案内のように私学振興財団に施設、設備資金の長期貸付制度があり、多くが利用している。

その他福生市の場合学校法人であれば、園舎の建て替え、増改築等に防衛補助も可能である。これらの点も考慮し、いましばらく時間をかけて検討させていただきます。

保育園の移管問題

従来と全く不変

質問 都立保育園の移管については、従前から市長も反対の意思を表明され、決意は変わらぬものと思っている。

しかしながら、保育園で働く人たちの給与は昨年の九月以降臨時予算をつけて保障するといった形をとってきたわけである。今年も九月になりその予算措置の問題を含めて、その後都

ら何らかの連絡があったのかどうか、二市二町の担当者会議もたれたのかどうか対応の変化があったらお聞きしたい。

市長 その後、都の方から一度打診された経緯があるが、基本的な考えは変わっていないと回答している。

都営住宅の建て替え

住民には都が折衝中

質問 武蔵野台に都営住宅を建設する計画があり、すでに周辺の住民に説明会がなされている。この問題については、周辺の住民から日照の問題、環境の問

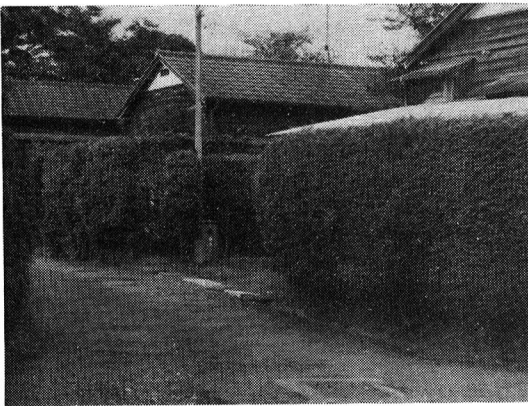
また、予算措置の問題については、九月までは都の直営とし、その後は補助金として計上し問題が解決しない場合は流用し、対応していくとのことであった。

なお、二市二町の担当者会議はやっていない。

問題、あるいは駐車場の問題等で陳情が出されることも聞いているが、都と市の行政サイドではどのような形で話が始まり、いままのような経過になっているのかお尋ねしたい。

市長 武蔵野台にある都営住宅は、昭和二十八年に建設されたものであり、建物の老朽化等により今回建て替えたいとの説明が都の方からあった。

計画の概要は、中層耐火構造による三階から五階建て四棟であり、戸数にして百四戸を五十八年度から五十九年度にかけて



建て替え計画のある都営住宅

第3回 定例会を傍聴された市民の方々

- 尾上 武市
- 東浦 春浪
- 高橋 正良
- 野口 新輝
- 田中マズ子
- 大嶽由起子
- 花井 裕子
- 池谷 孝
- 山下 君江
- 富井 敏子
- 伊藤 嘉吉
- 古屋美知子
- 榎本 乃子
- 神取 明子
- 川辺 俊一
- 高橋ケイ子
- 尾亦 永作
- 大泉よし子
- 田辺 幸夫
- 只野みつ江
- 小林 登
- 野口さち子
- 野島 利雄
- 田村小夜子
- 市川 広
- 小林 邦子
- 野島サト子
- 村野 寛子
- 中野 時子
- 岡田 裕子

建設する予定になっている。
なお、地域住民への説明会も行っているわけであるが、住民から二、三の要望事項があり、都の住宅局においてすでに折衝中であると聞いている。



訓練飛行の中止は

常に関係機関に要請

質問 基地の騒音が昼夜を問わず激しくなっている。

特に夜間市街上空を飛行するため寝ている子どもまで起きてしまうほどである。

市民の安全を守るためにも市長は、夜間、早朝の離着陸訓練や市街上空飛行の中止を申し入れるべきだと思うがどうか。

また、核問題については、日本でも横須賀、岩国、沖繩、横田にもあるといわれている。これまで市長は、横田に核は



基地に駐機する飛行機

市としても常に訓練の中止は関係機関に申し入れている。また、核問題については、わが国では非核三原則を堅持するものであり、御指摘の点については一切ないものと思っ

た。自衛隊機が伊勢湾の管島や岩国で墜落し、多くの犠牲者を出したり、沖繩でもB52やヘリコプターが事故を起こしている。こうした事故が頻発している中で、もし横田で市民を巻きこむような事故が起きた場合どのような処置をとるのかお尋ねしたい。

また、七月二十三日、厚木で起きた艦載機のオーバーラン事故機はその直前まで横田にいたものである。市としては、市民には迷惑をかけていると思っ

た。自衛隊機が伊勢湾の管島や岩国で墜落し、多くの犠牲者を出したり、沖繩でもB52やヘリコプターが事故を起こしている。こうした事故が頻発している中で、もし横田で市民を巻きこむような事故が起きた場合どのような処置をとるのかお尋ねしたい。

りするつもりはない。



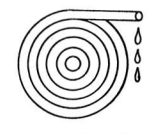
首都東京での訓練は

好ましくないと要請

質問 大韓航空機がソビエト機のミサイルで墜落するという大変な事故が起き、人ごととは思えない感がある。

実は、一部で報道されている米軍のスパイ機がそばにいたのではないかと、その飛行機が横田に飛来して来たものであり、事件後明らかに常駐していない飛行機の飛来が増えている。

また、七月二十三日、厚木で起きた艦載機のオーバーラン事故機はその直前まで横田にいたものである。



パイプ
○請願
○陳情

議会は、団体意思と機関意思の決定を行うために置かれています。この議会で審議する議案を提出することができ、その内容は市長及び議員に限り、議案とは、議会で審議の対象となる案件、つまり、予算・決算・条例・契約・財産の取得処分、人事等があげられます。

また、議案とは別に、住民の意思や要望を行政に反映させようとしたものに請願、陳情があります。

請願と陳情の違いは、賛意を示す紹介議員の有、無ぐらいいですが、市町村の実情によってそれぞれ取り扱い方が違う場合もあります。

要は議会に対して実情を訴えるものと考えられています。

また、七月二十三日、厚木で起きた艦載機のオーバーラン事故機はその直前まで横田にいたものである。市としては、市民には迷惑をかけていると思っ

及び自衛隊飛行場周辺航空事故等連絡会議と連携しながら、迅速に処理していきたいと思っ

市民部長 飛行回数については、六月が千三百六十五回、七月が千三百九十六回、八月に至っては千三百四十八回となっている。また、一日最高に飛んだ日が六月二十九日の百十二回であり、騒音の最高は八月十二日の百十七ホーンが記録されている。なお、昼夜別の数値は簡単に出ないが、時間帯については午前七時から翌朝の七時までを三分割し測定している。

飾りつけ基準は

優美・風雅それに伝統

質問 七夕まつりはそれぞれの店舗が飾りつけに工夫をこらし、多くの人達に楽しんでもらうという素晴らしいまつりだと思っ

市も実行委員会に参加しており、お尋ねしたいのだが、今年のまつりの飾りつけの一部に飾りつけを阻害するような奇異な個人名のもがあった。担当の方々は把握していたのかどうか。

また、飾りつけには、何らかの基準があるのではないかと思

いお尋ねいたしたい。

市民部長 実行委員会では、七夕まつりにふさわしい優美、風雅なもので、伝統と近代的感覚と調和した飾りつけを各商業会にはお願いしている。御指摘の点については担当者も掌握しており、反省会にも報告し、来年度以降については十分検討していきたいと思っ

る。



人事

教育委員会委員に

野島氏を三選

十月二日で任期満了となる教育委員の任命について、市長から昭和五十年十月より当委員として活躍しておられます野島茂雄氏が適任であるとして、同意が求められ、全員一致で同意しました。

野島茂雄氏（熊川六七一）

請願 陳情

継 続

木暮 龍彦氏

昭58・8・31提出

陳情第五十八一六号

大幅減税要求に関する陳情書

青梅市河辺町六一二七一二

木暮 龍彦氏

昭58・8・31提出

陳情第五十八一七号

大型間接税導入反対に関する陳情書

青梅市河辺町六一二七一二

木暮 龍彦氏

昭58・8・31提出

陳情第五十八一八号

申告納税制度改悪反対に関する陳情書

青梅市河辺町六一二七一二

木暮 龍彦氏

昭58・8・31提出

陳情第五十八一九号

都営武蔵野台二丁目団地(仮称)建設計画に関する陳情書

武蔵野台二一七一一五

中野 泰雄氏

昭58・9・6提出

陳情第五十八一十号

申告納税制度改悪反対に関する陳情書

青梅市青梅二五九

段上 増雄氏

昭58・9・12提出

陳情第五十八一十一号

大幅減税要求に関する陳情書

青梅市青梅二五九

段上 増雄氏

昭58・9・12提出

陳情第五十八一二号

大型間接税導入反対に関する陳情書

青梅市青梅二五九

段上 増雄氏

昭58・9・12提出

陳情第五十八一十三号

国民健康保険の国庫補助に関する陳情書

青梅市青梅二五九

段上 増雄氏

昭58・9・12提出

あとがき

議会事務局では、散逸防止のため、市議会だよりの創刊号から五十五号までを収めた集録版を作成いたしました。ご希望がありましたら有償(六千五百円)になります。お分けしたいと思いますので、議会事務局までご連絡ください。

(☎51-1511内線392)